

防災行政無線ラジオ

(AM/FM/ 防災行政無線受信機)

取扱説明書

Model 9ZQB20/22/23/24 シリーズ

- お使いになる前に、この説明書をよくお読みください。
- お読みになった後も、必ず保管してください。

本機は、電源を接続した待機状態またはラジオ聴取時において緊急情報を補完的に受信するものであり、本機自体で災害による被害を予防し損害を回避するものではありません。従いまして、本機の不具合やお取り扱いの誤りなどにより情報伝達が行われなかった場合でも、災害により発生した損害について保証するものではありませんのでご了承ください。

取扱説明書番号 Z114-ZXXU (Y2009)

安全にお使いいただくためにはじめにお読みください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、2つの区分で説明しています。

- 図記号の説明** ①は、禁止(してはいけないこと)を示しています。
②は、指示する行為を必ず守ることを示しています。

警告 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容

- ❗ 誤飲を防止するため、小さな部品や電池は、幼児の手の届かぬ所に置かない
万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。
- ❗ 電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る
 - 電池に傷をつけない。 ●電池を分解しない。
 - 電池をショートさせない。 ●電池を充電しない。
 - 電池を加熱しない。 ●電池を火の中に入れない。
- ❗ 電池の液漏れが起きたときは、素手でさわらない
 - 電池から漏れた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療を受けてください。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。
 - 漏れた液が手に触れないように電池を外して布や紙でよくふき取ってください。
- ❗ 濡れた手でAC電源アダプターに触れない
感電の原因になります。
- ❗ 浴室やサウナ、温室など、高温・高湿になるところでは使わない
感電やさびの発生、故障の原因になります。
- ❗ ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしない
ケーブルが破損して、感電や火災の原因になることがあります。
- ❗ AC電源アダプターやケーブルが傷んだときは使用を中止する
そのまま使用すると、感電や火災の原因になります。
- ❗ 本製品やAC電源アダプターから発熱・煙・異臭などがするときには、直ちにAC電源アダプターをコンセントから抜く
そのまま使用すると感電・火災の原因になります。
- ❗ ACプラグおよびコンセントの差し込み口のほこりを定期的にとる
ほこりがたまると、絶縁不良となり、火災の原因になります。
- ❗ AC電源アダプターを接続するときは、コンセントや配線機器の定格を超える使用いかたや、100V以外では使用しない
定格を超えて使うと、発熱や火災の原因になります。
- ❗ 雷が鳴り出したら、本製品やAC電源アダプターに触れない
感電の原因になります。
- ❗ 分解したり改造しない
火災や感電、故障の原因になります。
- ❗ 梱包用のポリ袋をかぶらない
窒息する恐れがあります。

注意 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容

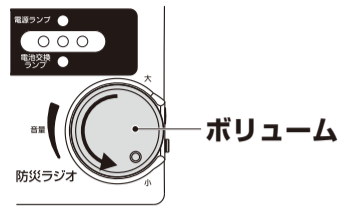
- ❗ 電池の⊕⊖を正しく入れる
液漏れや発熱の原因となり、けがや故障の原因になります。
- ❗ 使い切った電池は、すぐに取り出す
電池からの液漏れにより、故障や破損の原因になります。
- ❗ 強い振動や衝撃を与えない
故障や破損の原因になります。
- ❗ 長期間使用しないときは、AC電源アダプターの電源プラグを抜く
絶縁劣化やろう電により、火災の原因になります。
- ❗ 長期間使用しないときは、電池を取り出す
電池からの液漏れにより、故障の原因になります。
- ❗ たこ足配線をしない
電気ノイズにより受信できない場合があり、異常発熱や火災の原因にもなります。
- ❗ 下記のような場所では使わない
性能の低下、部材の変形、変色、劣化、故障の原因になります。
 - 直射日光が当たる所。
 - 暖房機器の風が当たる所。
 - 温度が+50℃以上の所。
 - 温度が-10℃以下の所。
 - 火気のそば。
 - ほこりが多く発生する所。
 - 強い磁気が発生させる機器のそば。
 - 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
 - プール、温泉場などガスの発生する所。
 - 調理場など多くの油を使用する所。
 - ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質をすることがあります。

簡単! ご利用ガイド

*図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。

本製品は、自治体からの防災行政無線(以下防災放送と省略)を自動受信するラジオです。防災放送を受信するとライトが点灯し、選局ランプが点滅して放送が流れます。正しくセットしてお使いください。詳しい説明は裏面をお読みください。

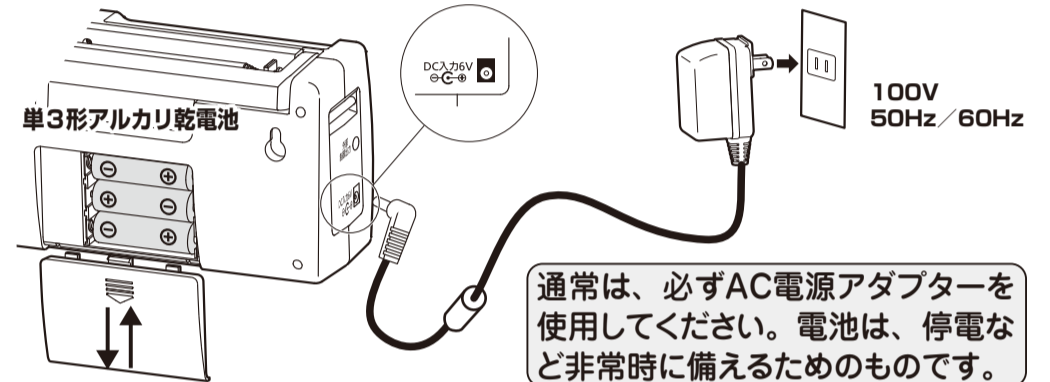
①音量を「小」にします



電源を接続したときに、大きな音で鳴らないようにボリュームを「小」の位置に回します。電源スイッチがありませんので、電池、AC電源アダプターを接続すると電源が入ります。

②電池を入れて、AC電源アダプターを接続します

- 1) 本体裏面のカバーを外して、表示されている⊕⊖表示に合わせて、電池を3個入れ、カバーを取り付けます。
- 2) AC電源アダプターをAC100Vのコンセントと本体のDC入力端子にしっかり差し込みます。



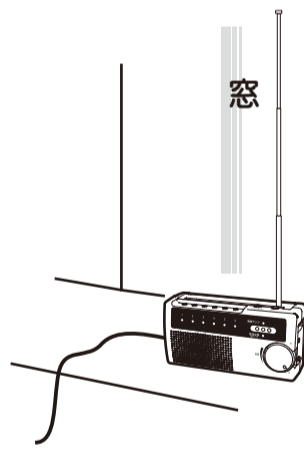
カバーを取るときは、▽部分を押しながらスライドさせる



電源ランプが点灯しない場合は、AC電源アダプターの接続と電池を確認してください。電池交換ランプは、電池がセットされていないときや電池の交換が必要になるときに点滅します。

③防災放送がよく聞こえる所に設置しましょう

防災放送の送信所がある方向に面した窓際にアンテナを伸ばしてください。



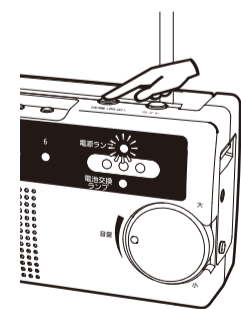
AMまたはFM放送が流れます。

防災放送は常時放送されていませんので、地域情報の定期放送や試験放送される時間帯に受信状態を確認して、設置場所やアンテナを調節してください。

- 防災放送の送信所または中継局がある方向の窓際が受信しやすいです。
- 受信しやすくするために、パソコン、テレビ、照明器具、エアコンなどの電化製品から離してください。
- 地震などの振動で転倒、落下しないように設置してください。

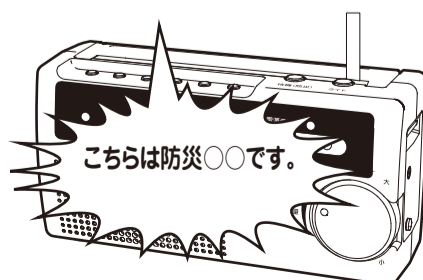
④防災放送の待機状態にします

待機ボタンを押します。電源ランプのみが点灯していることを確認してください。



- 定期的に電源ランプ、電池交換ランプを確認してください。
電源ランプが消灯 : 電池やAC電源アダプターの接続を点検してください。
電池交換ランプが点滅 : 電池を交換してください。

⑤防災放送を受信したとき

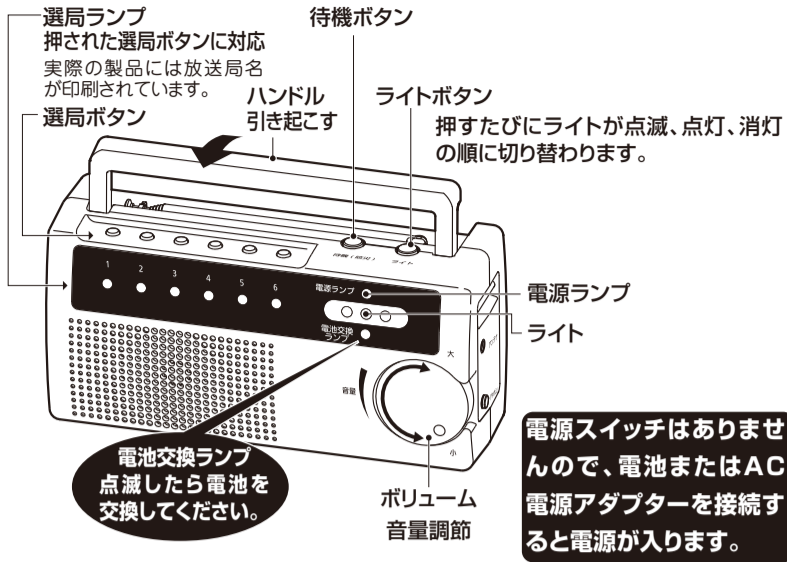


ライトが点灯し、選局ランプが点滅して防災放送が流れます。防災放送が終わると待機状態に戻ります。

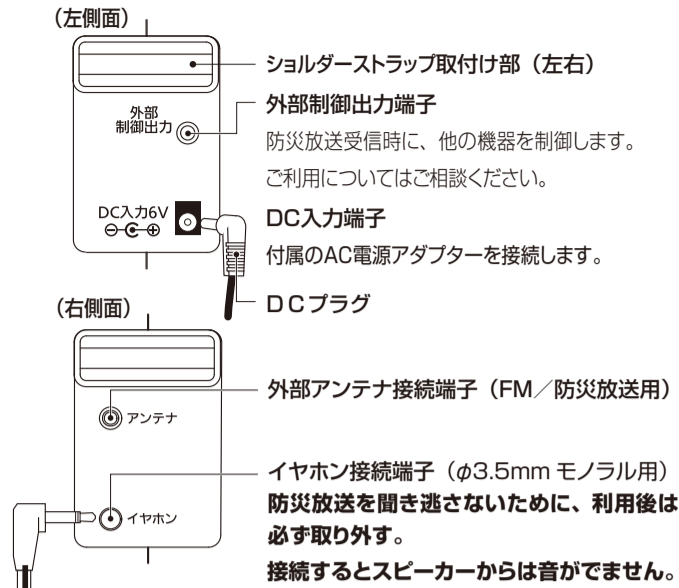
- 防災放送受信開始時の音量は固定されています。音量を調節するときは、待機ボタンを2回押してから、ボリュームを回して調節してください。

各部の名称と役割

*図は操作説明用ですので、実際のものとは異なることがあります。

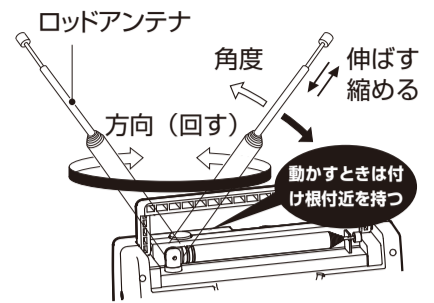


注意 水がかからないようにしてください。防滴、防水ではありませんので、故障の原因になります。

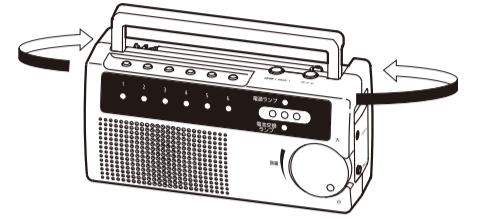


受信 - アンテナの調節

防災放送、FM放送：ロッドアンテナを調節して明瞭に聞こえるようにする。



AM放送：本体を回して明瞭に聞こえるようにする



1. 電源の取り扱い

必ず付属のAC電源アダプターを、家庭用電源（交流100V）に接続して使用してください。また、電池は、停電など非常時に備えるため、必ずセットしてご使用ください。

*電池のみで使用した場合、防災放送の待機状態で約2日で電池の交換が必要になります。

*電池およびAC電源アダプターを本製品にセットするときは、ボリュームを「小」の位置にしてください。

AC電源アダプター

○付属以外のAC電源アダプターを使用しない。

○ノイズの影響を受ける原因になるので、パソコンや家電製品と一緒にコンセントを使わない。

○AC電源アダプターを使用中に停電になるとライトが点灯します。停電が解消するとライトは消灯します。電池がセットされていないときや電池切れのときは、ライトは点灯しません。

電池

○異なる種類、古い電池と新しい電池を混ぜない。電池からの液漏れの原因になります。

○電池交換ランプが点滅したら、すぐに新しい単3形アルカリ乾電池にすべて取りかえる。放置すると、電池からの液漏れにより、故障や防災放送を聞き逃す原因になります。

*AC電源アダプターのみを接続している場合、電池交換ランプが点滅します。

*電池のみで使用した場合、電池交換ランプは点滅を開始してからおよそ1日で消灯します。

○電池を使用しない場合でも、毎年1回、定期的に新しい電池に交換する。

2. 防災放送の待機と受信

防災放送の受信準備

①防災放送の送信所または中継所がある方向に面した窓際に設置して、ロッドアンテナを伸ばしてください。防災行政無線は常時放送されていませんので、定時放送またはテスト放送される時にロッドアンテナを調節してください。⇒ **受信 - アンテナの調節** 参照

②待機ボタンを押してください。

電源ランプのみが点灯します。

防災放送を受信したとき

防災放送が流れます。このときライトが点灯し、選局ランプが点滅します。

○AMまたはFMラジオを聴いているときは、ラジオ放送の受信を中断して防災放送が流れます。防災放送が終わると、防災放送前の放送局に戻ります。ラジオ放送を聴いていないときは、防災放送が終わると待機状態に戻ります。

*防災放送受信開始時の音量は固定されています。音量を調節するときは、待機ボタンを2回押してからボリュームで調節してください。

*お住まいの構造（鉄筋、鉄骨）や周囲の環境（ビルなどの建物、道路の交通量など）によっては、明瞭に放送が聞こえないことがあります。このようなときには、設置場所を変えてみてください。

3. ラジオとして使う

①選局ボタンでお好みの放送局をお選びください。

②ボリュームで音量を調節してください。

○FM放送局を聞くときにはロッドアンテナ、AM放送局を聞くときには本製品の向きで明瞭に聞こえるように調節します。⇒ **受信 - アンテナの調節** 参照

○ラジオを止めるときには必ずロッドアンテナを調節してから待機ボタンを押して防災放送の待機状態にしてください。

イヤホンの利用について

φ3.5mmモノラルミニジャック仕様のイヤホンをご用意ください。

イヤホンをイヤホン端子に接続すると、スピーカーからは音が出なくなります。

注意：防災放送を聞き逃す恐れがありますので、イヤホンを利用後は必ず取り外してください。

4. ライト機能

ライトボタンを押すたびに、点滅→点灯→消灯→点滅…のようにライトの状態が順に切り替わります。ライトを正面から見つめると、目を痛めることがありますのでご注意ください。

故障かな？と思ったら

修理・お問い合わせの前に次のことをご確認ください。

電源が入らない

- AC電源アダプターをコンセントおよび本製品にしっかり差し込む。
- 電池を使用している場合は、新しい電池を正しい向きに入れる。

音が出ない

- イヤホンを端子から抜く。
- 外部アンテナが誤ってイヤホン端子に差し込まれていないか確認。
- ボリュームを調節する。

ボタンを押しても操作できない、ランプの誤点灯など正常に操作できないとき

- AC電源アダプターのDCプラグを本製品から抜いて、電池を取り出してください。その後、再度AC電源アダプターのDCプラグを本製品に接続して、電池をセットしてください。

雑音が入る

- テレビ、エアコン、照明器具などの家電製品やパソコンなどのOA機器、携帯電話などのノイズが影響していると考えられます。これらの機器から離して使用してください。
- 大出力の無線機を積んだ車輛が通過したときなどに雑音が入る場合があります。
- 同じ周波数帯で放送よりも強いノイズ電波があるようです。アンテナの向きや設置場所を変えてください。

ラジオがうまく受信できない

- FM放送…ロッドアンテナの長さ、向き、角度を調節してください。
- AM放送…本製品の向きを変えてください。

AM/FM/ 防災放送が受信できない

- 送信所や中継所からの距離や地形、建物の構造などにより電波の強さがかわります。同じ部屋の中でも、場所によって変わる場合がありますので、設置位置を変えてみてください。
- 電池では受信できるのにAC電源アダプターを使用すると受信できないことがあります。これは電波が弱い場合に、AC電源アダプターおよびAC電源コードの影響によるロッドアンテナの同調のずれやAC電源コードからのノイズの影響などが原因と考えられます。他のAC電源コードと絡まないようにしてコンセントを変えると改善されることがあります。改善されない場合、外部アンテナの利用をお勧めします。

お手入れについて

- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

製品仕様

使用温度範囲	-10 ~ 50℃ *結露しないこと	受信周波数 FM	76 ~ 95MHz
スピーカー	直径5cm 丸型 0.6W(8Ω) 1個	AM	531 ~ 1602KHz
出力端子	イヤホン端子 (φ3.5mmミニジャック) 1個 外部制御出力 オープンコレクタ 50V(DC) 100mA	防災行政無線	60MHz 帯域
入力端子	外部アンテナ端子(φ3.5mmミニジャック) 1個 DC入力端子 DC 6V 400mA	FM、AMおよび防災行政無線の受信局は、製品ごとに設定されています。	
電源	単3形アルカリ乾電池(JIS規格 LR6) 3個 AC電源アダプター DC 6V 400mA		
電源ランプ	緑色LED		
ライト(照明)	白色LED × 3		
電池交換ランプ	赤色LED 電池未セット、電池の残量少で点滅		
選局ランプ	赤色LED × 6 選局したところが点灯 *受信局は選局ボタンごとに設定されています。		
本体寸法	約103(高さ)×200(幅)×70(奥行き) mm ハンドル部分を収納した状態		
製品重量	約530g(電池を含み、AC電源アダプター含まず)		
電池持続時間(機能を単独で使用した場合の参考値)	ラジオ 約17時間(音量中位) 防災放送待機 約40時間 照明 約25時間		
(参考)AC電源アダプターを使用した防災放送待機状態での電気代	約30円/月(2019年7月の試算)		
付属品			
AC電源アダプター	1個		
単3形アルカリ乾電池	3個		
保証書	1枚		
取扱説明書	本書		

お問い合わせ先 **お客様相談室 0120-557-005** (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日、祝日および当社休日を除く)
お問い合わせに際しては、製品番号(型番)をお伝えください。例 9ZQA00

製造 発売元 **リズム株式会社**

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番地12
https://www.rhythm.co.jp